



俳句

稲井爽秋 選

運命を控して軽き遍路杖
 父母の墓に詣でて話する
 木犀や身じろげばまた香も揺らぐ
 秋祭どこへも行かず誰も来ず
 並べある秋刀魚一尾を買ひにけり
 弔銃の硝煙残る秋の天
 愛用の瓢を腰に紅葉狩
 右往左往風に遊ばる落葉かな

川柳

伊藤凡々 選

深呼吸したくなつたよ秋の空
 子離れの出来ぬ親もつ不幸せ
 退院の吉日仰ぐ空の青
 ちゃん付けで喜寿の祝いの同期会
 ちぎり絵の仕上がりもよい今日の幸

林マキ子
 日和佐与里
 川原利代
 高橋トシ子
 大谷道子
 木原恵美子
 神尾禮子
 鈴木幸一

短歌

田坂幸 選

新しく出来た祭着買い揃え座敷に広げ愛婿を待つ
 病院の窓開け放ちだんじりと神輿の渡御を待つ患者たち
 あたたかき銀杏飯の翡翠色かがやく卓に秋刀魚も添えぬ
 稲木組むと槌打つ人の影二つ重き槌音棚田にひびく
 朝の冷え一雨ごとに深む秋東の空に金星ひとつ
 切り株の浅きくぼみに水たまり杉苗いくつか細く伸び立つ
 知恵のつく兆と思ふみどり児は人見知りして大声に泣く
 電線に寄添い止まる夫婦鳩頬笑ましくも羨ましくも

松本静香
 藤田ウメノ
 佐伯利枝
 森田広司
 伊賀和子
 竹本マチ子
 川原利代
 星加房子

俳句・川柳・短歌 作品募集

作品(俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりがなを振ってください)・住所・氏名・電話番号を明記し、毎月1日までに担当課へ郵送・持参してください。

応募先
 〒793-8601 明屋敷164
 市庁舎本館 総務課 広報情報係
 TEL 0897-52-1204 (直通)

Your Friendly Neighbors

世界のゆかいな仲間たち

No.92 西条市の皆さまへ

た。大学で日本語を4年間勉強して、今年卒業できました。

実は、私は13歳から日本語を勉強しています。当時私の学校では8年生(12・13歳)はマオリ語と日本語を学ぶことになっていました。ひらがななどは習いませんでしたが、家族や教室に関する簡単な単語と日本の文化や習慣についていろいろ習いました。私にとってとても楽しい授業でした。

ある日、元学生が学校に来ました。彼女も8年生の時に日本語の授業を受けました。彼女は高校でも日本語の勉強を続け、日本に留学していたと語りました。彼女の話聞き、いつか日本に留学する夢を抱きはじめました。その後私も日本語の勉強を続けました。そして、いよいよ18歳の時に福井県に留学できました。とても良い経験でしたし、日本が大好きになりました。

今回は仕事で愛する日本に戻れて心から感謝しています。私が日本語の授業を楽しめたようにここの中学生と小学生も英語の授業を楽しみ、夢ができることを私は願っています。

よろしくお祈いします。



▲外国語指導助手
 サーシャ・
 ウィングフェールドさん

特集記事 支所だより S I C S 情報最前線 お知らせ 催し 講座・教室 募集 施設ガイド ふるさと産品 カメラスポット 文芸広場他 各種相談 保健センター 当番病院 我々の西条他